ワンストップ相談窓口『心と学びのサポートセンター「つなぐん」』の設置について

総合教育センター

１　目的

乳幼児から高校生までの子供と学校等に関する様々な悩みについて、子供自身や保護者、教員等のためのワンストップ相談窓口『心と学びのサポートセンター「つなぐん」』を新設し、いつでもどこでもどのような方法でもつながる相談窓口を通して、どこにもつながっていない子供と保護者等を支援につなげ、「すべての子供たちに　一人一人の学びの場を」提供する。

２　通称「つなぐん」に込めた思い

「つなぐん」は、「つながる広がる」「ぐんまの子供たちのための心と学びのサポートセンター」の通称。本センターの相談・支援により、相談者が、本センターから市町村教委・学校・教育支援センター・フリースクール・メタバース上の居場所・夜間中学などと「つながる」こと、子供の学びの選択肢や生き方が「広がる」ことを目指している。

３　相談支援事業

（１）概要：学校等の生活や学業、生活習慣や養育、発達や就学等、教育や子育てに関する相談

（２）対象：乳幼児から高校生までの子供、保護者、学校・教職員 等

（３）相談方法

「いつでも」「どこからでも」「いろいろな方法で」相談できるために、以下の①～⑥の相談窓口を設ける。

①電話相談

・子ども教育・子育て相談　　℡ ０２７０－２６－９２００
・２４時間子供ＳＯＳダイヤル　フリーダイヤル　０１２０－０－７８３１０

②来所相談：℡　０２７０－２６－９２００　または、メール相談用問合せフォームで事前に予約する。

③訪問相談：事前予約　℡　０２７０－２６－９２００　※発達に関する相談で、学校からの依頼がある場合などに実施

④メール相談

「総合教育センターＷｅｂページ」又は「チラシ」に掲載する「２次元コード」から問合せフォームにアクセスする。

⑤ＳＮＳ相談

高校生と中学生（一部地域を除く）が対象。生徒個々に配布する「カード」に掲載の「２次元コード」からアクセスする。

⑥教職員のための相談窓口

・若手教職員相談：「総合教育センターＷｅｂページ」又は「チラシ」に掲載する「２次元コード」から問合せフォーム（教職員用）にアクセスする。　※原則として、採用１年目から５年目の小・中・高・特支の教諭、事務職員　等

（４）相談時間

月曜日～金曜日　　９：００～１７：００
第２・第４土曜日　９：００～１５：００
※２４時間子供ＳＯＳダイヤル、メール相談受付、教職員のための相談窓口受付は２４時間対応
※オンライン相談は、毎週日曜日　１８：００～２１：００（予定）

４　新規事業「オンライン学習サポート」

（１）概要

「つなぐんオンラインサポート」（通称「つなサポ」）を令和６年６月開設見込。

「つなサポ」は、様々な理由で長期欠席をしている児童生徒に学習や教育相談等、メタバース上にアバターで参加し、学びや相談の機会を通して、コミュニケーション力や自ら学ぶ力を育成する。

（２）サポート内容

開設時間は、平日１０：００～１５：００

①オンデマンド学習サポート（自主学習）
・オンデマンド教材等を活用し、児童生徒が自分のペースで学習できるよう支援する。
②個別学習・相談サポート
・音声やチャットを活用して、個々に応じた学習目標の設定や具体的な学習指導（補助）を行う。
必要に応じて夜間中学と連携し、各教科の専門教諭による学習支援を行う。
・児童生徒及び保護者向けの教育相談を行い、サポート体制を充実させる。（原則、水曜日に個別の教育相談(学習相談)を行う）
③コミュニケーションサポート
・ホームルームや合同学習による体験活動（オンライン修学旅行・農業体験・美術作品制作等）等を行う。

５　事業体制

○指導主事　○主幹専門員　○研究員　○教育相談員（教職経験者）
○ぐんまMANABIBAネットワークコーディネーター　○特別支援学校教諭、スクールカウンセラー
○医師、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士
○ぐんまMANABIBAネットワークの関係機関
（市町村教委、学校、教育支援センター、フリースクール、「つなサポ」、夜間中学　等）

６　今後の予定

○令和６年度
４月～　チラシ等による周知②（県校長会（小・中・高）、指導主事会議、県市町村教委、学校　等）
各々の準備が整い次第、受付・相談開始

７　本事業に係る問合せ先：群馬県総合教育センター　子ども教育相談係　℡　０２７０－２６－９２１７

群馬県総合教育センター
心と学びのサポートセンター
「つなぐん」

目指す姿　コミュニケーション力や自ら学ぶ力の育成




広がる

つながりが **広がる**

学校、教育委員会、教育支援センター、夜間中学、児童相談所、フリースクール、警察、少年育成センター、福祉部局など
関係機関との **連携強化**

ぐんまMANABIBAネットワークの運営

情報交換会を通して、学校、教育支援センター、フリースクール等、関係機関同士の更なる連携強化を図るとともに、本人や保護者の希望に応じて情報の共有を行なっていきます。

自信をもつ



学びの場が **広がる**



つなぐんオンラインサポート「つなサポ」

自宅という子供にとっての安全な場から、子供同士のつながり、学習や相談の機会等を設け、オンライン上の学びの場づくり、機会づくりを行います。

つながる

いつでも、どこからでも、いろいろな方法で **つながる**



安心感の充足

教職員のための相談窓口（メール相談・来所相談）

担任等が様々な理由で悩む子供へのよりよい支援について相談できるようにします。

高校生オンライン相談（SNS相談）

中学生・高校生本人を対象にLINEによる相談を受け、本人の希望に応じた支援へとつなげます。

子ども教育・子育て相談（電話・来所相談）

児童生徒の状況等に応じて、当センターにて電話・来所による相談を実施し、地域の相談機関と連携を図ります。

２４時間子供ＳＯＳダイヤル（電話相談）

相談者の意向を踏まえ、２４時間子供ＳＯＳダイヤルから円滑に適切な相談機関等へとつなげます。



電話相談・メール相談・来所相談・ＳＮＳ相談

ワンストップ相談窓口
『心と学びのサポートセンター「つなぐん」』の御案内

心と学びのサポートセンター

つなぐん

～すべての子供に一人一人の学びの場を～

令和６年度
開設！

・友達に嫌なことを言われている。
・学校に行きたくない。



・子供の学習面の遅れを心配している。
・子供の生活習慣の問題について心配している。



・学級経営が不安。
・クラスの子供のことで悩んでいる。



あなたの悩みを
聞かせてください。
相談はこちらから↓

「つなぐん」とは？

心と学びのサポートセンター「つなぐん」は、いつでも　どこからでも　いろいろな方法でつながる相談窓口です。どこにも相談できない子供、保護者、教職員の悩みを支援につなげ、安心できる居場所や社会とのつながりの機会を提供します。

- ２４時間子供ＳＯＳダイヤル（電話相談）
- 子ども教育・子育て相談（電話相談・来所相談・訪問相談）
- 高校生オンライン相談（ＳＮＳ相談）
- 教職員のための相談窓口（メール相談・来所相談等）
- つなぐんオンラインサポート「つなサポ」



なぜ「つなぐん」ってよぶの？

「つなぐん」は、「つながる広がる」「ぐんまの子供たちのための心と学びのサポートセンター」の通称です。相談者が様々な場所と「つながる」こと、学びの選択肢や生き方が「広がる」ことを目指します。

～ 詳しくは裏面へGo! ～



つなぐんに相談すると、どんなよいことがあるの？

より適切な支援や様々な場所につながることができます。

学校　教育支援センター　夜間中学　フリースクール　など

どんな相談ができるの？

教育や子育てに関する相談をすることができます。（いわゆる「いじめや不登校」などの問題、学校等の生活・学業について、生活習慣、養育、発達、就学　等）



だれでも相談していいの？

子供（原則として高校生まで）、保護者、教職員等が相談できます。

どんな方法で相談するの？

「いつでも」「どこからでも」「いろいろな方法で」相談できます。

☆電話相談　開設中
・子ども教育・子育て相談　電話　0270-26-9200
・24時間子供SOSダイヤル　フリーダイヤル　0120-0-78310

☆来所相談　上記電話（0270−26−9200）又は下記メールで御相談ください。

☆訪問相談　学校からの依頼等に対応します。上記電話（0270−26−9200）に御相談ください。

４月８日以降

☆メール相談　総合教育センターWebページ又は本窓口チラシに掲載の2次元コードからアクセスし、御相談ください。　５月開始

☆SNS相談　高校生、中学生（一部地域を除く）が対象
学校から配布されるカードに掲載の2次元コードからアクセスしてください。　５月以降

☆教職員のための相談窓口　５月開始
若手教職員相談：総合教育センターWebページ又は本窓口チラシに掲載の2次元コードからアクセスし、御相談ください。※原則、採用1～5年目の教諭・事務職員　等に対応します。

☆つなぐんオンラインサポート（通称　「つなサポ」）　６月開始
様々な理由で長期欠席をしている児童生徒を対象に、メタバース（仮想空間）で学習や相談等ができるつなぐんオンラインサポート（通称「つなサポ」）を開設します。

【相談時間】
月曜日～金曜日９：００～１７：００　第２第４土曜日９：００～１５：００
※２４時間子供SOSダイヤル、メール相談、教職員のための相談窓口受付：２４時間対応
※ＳＮＳ相談：毎週日曜日　１８：００～２１：００（予定）



説明動画はこちら

心と学びのサポートセンター「つなぐん」
群馬県総合教育センター　子ども教育相談係
〒３７２－００３１
伊勢崎市今泉町１－２３３－２

つなぐんオンラインサポート「つなサポ」の開設について

総合教育センター

１　目的

様々な理由で長期欠席をしている児童生徒に対して、３Ｄメタバース上にアバターで参加しながら学習や教育相談の機会を提供することにより、コミュニケーション力や自ら学ぶ力を育成する。

２　「つなサポ」の５つのポイント

⑴ 居場所（つながり）づくり

児童生徒の居場所の一つとして、メタバースを活用する。登校が難しくなっている子供の社会的孤立を防ぎ、次へのステップにつながるよう支援する。

⑵ 学習機会の確保

バランスの取れた学習機会を確保するため、自分のペースで学習できるようにオンデマンド授業を活用するとともに、児童生徒からの質問や相談に対応できる職員を配置し、安心して学習できる環境を整える。

⑶ コミュニケーション力向上

アクティビティ（集団ゲーム）や合同学習プログラム、オンラインホームルームを企画し、人と人のつながりを大切にしたプログラムを実施する。

⑷ 子供・家庭へのサポート体制構築

多様化する保護者の悩みや不安の解決に向け、保護者を包括的に支えるサポート体制を構築する。

⑸ 関係機関との連携

市町村教育委員会や学校との月例報告等による情報共有を行い、必要に応じて児童相談所や福祉部局、夜間中学等との連携を進めるとともに、一人一人の子供たちの能力や可能性を最大限に引き出す。

３　具体的な活動や支援

⑴ 開設予定　　令和６年６月～　　※４月：事業準備・周知　５月：募集開始

⑵ 対象者　　県内の小・中・高・特・中等・義務教育学校に在籍し、原則として、３０日以上学校に通学できていない状態が続く児童生徒

⑶ 定員　２０名程度

⑷ サポート内容

開設時間は、平日１０：００から１５：００とする。

① オンデマンド学習サポート（自主学習）

・オンデマンド教材等を活用し、児童生徒が自分のペースで学習できるよう支援する。

②個別学習・相談サポート

・音声やチャットを活用して、個々に応じた学習目標の設定や具体的な学習指導（補助）を行う。必要に応じて夜間中学と連携し、各教科の専門教諭による学習支援を行う。

・児童生徒及び保護者向けの教育相談を行い、サポート体制を充実させる。（原則、水曜日に個別の教育相談（学習相談）を行う）

③ コミュニケーションサポート

・ホームルームや合同学習による体験活動（オンライン修学旅行・農業体験・美術作品制作等）等を行う。

⑸児童生徒の１日の活動の例（校種・参加人数等により弾力的に扱う。）

・一人一人の意向やニーズに合わせ、個別に活動計画を作成し、支援を行う。

時間	10:00～ 10:15	10:20～ 10:50	11:10～ 11:40		13:10～ 13:40	14:00～ 14:30	14:40～ 15:00
内容	朝の ﾎｰﾑﾙｰﾑ	個別学習 ①	ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ 学習	休憩	合同学習	個別学習 ②	帰りの ﾎｰﾑﾙｰﾑ

４　対応スタッフ

指導主事、主幹専門員、研究員、教育相談員　等

５　その他

・家庭のパソコンから直接アクセスして参加する。（参加費無料）

・原則として、自宅にアプリを起動できるパソコンが整っている環境であることを要する。

いつでも、どこでも、自分らしく。
「つなサポ」でつながろう
～３Ｄメタバースで始める新しい学びのかたち～



- アバターで参加
  チャットでやりとり
- 学習や相談を個別にサポート
- 自分のペースで
  学びをオーダーメイド
- 自宅のパソコンからアクセス
  （参加費無料）

サポート開始は令和６年６月
（申し込みは５月から）

※つなサポでのサポート内容例

オンデマンド学習サポート（自主学習）

学習サポートルームでは、オンデマンド教材を使って自分のペースで学習を進められます。



個別学習・相談サポート

スタッフが音声やチャットを使って学習をサポートします。また、学習や進路、部活動、友人関係、気持ちがモヤモヤするなど、専門の相談員に相談できます。

コミュニケーションサポート



朝と帰りのホームルームでは、その日の体調を確認しながら、学習予定を決めたり、学習状況を振り返ったりします。

スポーツやイラストなど、多様なデジタルツールを使って、友達づくりをしたり、自分の特技を伸ばしたりできます。



【対象者】
県内の小・中・高・特・中等・義務教育学校に在籍し、原則として、３０日以上学校に通学できていない状態が続く児童生徒

まずはご相談ください。
詳しい内容は下の二次元コードから

【問合せ先】
心と学びのサポートセンター「つなぐん」
群馬県総合教育センター
子ども教育相談係　☎ 0270-26-9217

群馬県総合教育センター

教職員のための相談窓口

令和6年5月1日～　受付・相談開始
一人で抱え込まず、気軽に相談を

・教材研究や評価のコツが分からない。
・学級が騒がしいため、落ち着いた学級にしたい。
・不登校児童生徒への接し方が分からない。
・小学校勤務と中学校勤務の違いに戸惑っている。
・他の先生方の仕事のペースについていけない。
・保護者への接し方がよく分からない。
・このまま教師を続けていける自信がない。　など



対象は？
○初任者から採用5年目の教職員（小・中・高・特の教諭、養護教諭、事務職員、実習助手、寄宿舎指導員）

メール、電話、オンライン（Zoom）での相談が可能です！
来所や訪問して顔を合わせて相談もできます。



身近な相談先としてお気軽にご利用ください。

申込は、この２次元コードから
問合せフォームに入り、
必要事項を入力するだけ！
気軽に相談してください。



＜問合せ先＞
群馬県総合教育センター　子ども教育相談係
☎　0270-26-9217

＊困ったときに頼りになる相談窓口＊

相談内容によって、より適切な相談が受けられる関係部署・機関のご紹介（全教職員が対象）

＊子ども教育・子育て相談＊
0270-26-9200
（県総合教育センター）

＊ハラスメント専用相談＊
027－226－4350（県教育委員会）

＊メンタルヘルス相談＊
0120-783-269（公立学校共済組合）